

韓国で3ヶ月ぶりに 高病原性鳥インフルエンザ発生

6月9日以来、3ヶ月ぶりに高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)が発生しました。

今回の発生はあひるの出荷前検査でHPAIと確定したものです。

このことから韓国にはすでにHPAIウイルスが侵入している可能性があります。ハイリスクシーズンを迎えようとしている今から対策の再確認をお願いします。

◆韓国での発生の状況

9月15日

出荷前検査でH5亜型のAI抗原検出

9月15～16日

予防的に2農場の飼養あひるの殺処分を実施、埋却処理終了。

肉用あひる 8,000羽

種あひる 6,800羽



☆HPAI対策の点検をお願いします。

- ◇ 防鳥ネットの破れがないか確認し、必要な補修をしてください。
- ◇ 鶏舎への関係者以外の立入制限や、農場立入車両の消毒を徹底してください。
- ◇ 踏み込み消毒槽の設置、鶏舎周辺の清掃・消毒をしてください。
- ◇ 鶏へ給与する飲用水は、安全なものを使用してください。

鶏冠や脚の内出血、まとまった数の死亡など疑わしい症状
があった場合は、直ちに家畜保健衛生所に連絡してください。



滋賀県家畜保健衛生所

(本所)

近江八幡市西本郷町226-1

TEL: 0748-37-7511

FAX: 0748-37-4821

緊急携帯: 090-3613-7486

(北西部支所)

高島市今津町弘川249-1

TEL: 0740-22-2145

FAX: 0740-22-6681

緊急携帯: 080-6176-8052